

ノヤマ通信

vol.39 (2025.霜月)



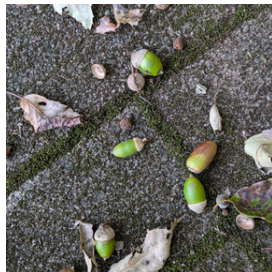
森のようちえんヒュッテ

【10月の活動記録：2日山の基地、6日桂川溪谷、9日歴博、16日山の基地、20日中山池自然公園、30日山の基地】

●活動を見つめるコラム

「ドングリをひろう子どもたち」

今年は、西日本でドングリが豊作のようで、いろいろな場所でたくさんのドングリを拾いました😊。ドングリ拾いには、「集める」ことそのものの楽しさがありますが、それだけではありません。



「1つ」「2つ」「たくさん」といった数の概念を体験的に学んだり、形や大きさ、汚れの有無などの違いを注意深く見比べたり、気に入ったものを、自分で選んだものを袋に入れて、「自分のもの」として大切に作る気持ちが芽生えたりと、いろいろな体験が発達につながっていきます。



一緒に遊びながら、「このドングリのぼうしはガラガラ、こっちはモジャモジャだね」といった発見を言葉にする手助けをすると、表現力や感性が育まれます。たくさん集めたドングリは、大きさや種類で分けてみたり、ままごとに使ったり、コマを作ったり、音をジャラジャラ鳴らしてみたり、植木鉢に植えてみたり…と色々な遊びに広がります😊。



ヒトがいつの時代から、ドングリで遊んできたのかはわかりませんが、おそらく大昔から同じような遊びを繰り返してきたのではないのでしょうか。これからも、子どもたちがドングリで遊ぶ自然環境を残していきたいものです。(ゆ)



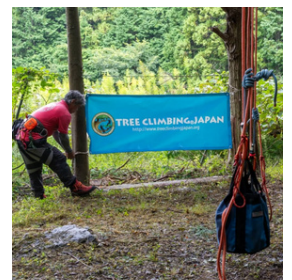
▲10/4ツリークライミング体験（山の基地）



山の基地

【10月の活動記録：10/1、24、28…日常管理、10/4…イベント開催】

●10/4（土）、山の基地でロープワークを使ったツリークライミング体験を行いました！講師は、ツリークライミングジャパン・オフィシャルインストラクターの菊池俊一郎さん（三瓶在住）。



木の一年の移り変わりをイメージした「もくもく体操」からスタートし、ロープワークを使って、子どもから大人まで安全に木登りを楽しむ方法を教わりました。心配していた天気もなんとかもってくれて、参加した子どもたちから「楽しかった！今度いつやるん？」といった声も聞けました。



※今回のイベントは、えひめ自然保育連盟が主催する「えひめ森のようちえんカレッジ」の一環としておこなったものです。今後も様々な形で、子どもたちが森や自然にふれる機会を作っていきたいと思います。

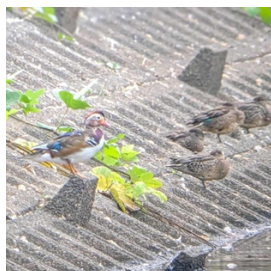


❁❁ その他の活動

●渡り鳥の調査が始まりました

秋が深まり、越冬のために日本へ飛来する渡り鳥の調査シーズンになりました。

定期的に行っているのは、カモなどの水鳥の調査です。10月から来年の3月までの間、調査地のため池に飛来した鳥の種類と数を、月2回のペースで調べます。



もう1つは、宇和盆地に飛来するツルの調査です。ツルの食物となる落ちたイネのもみなどがどれくらい田んぼに残っているかを知るために、落穂を集めて計量します。



どちらも継続的に行うことでデータを蓄積することが大切です。

●ジオパーク再認定審査の対応 (10/23)

西予市が認定を受けているジオパークは、活動の質を担保するため、4年に1度、外部から調査員が訪れて評価を行う、再認定審査があります。今年がそのタイミングで、『だいちのめ』の制作の取り組みなどについてヒアリングを受けました。



●石城小学校でツルに関する講演 (10/25)

石城小学校のPTA研修会で、ツルに関する講演を行いました。クイズ形式でツルの生態を説明したあと、これまでに行った食べ物の調査の結果などをお話しました。

講演のあとは、ツルの模型（デコイ）を学校近くの田んぼに設置し、ツルの飛来を楽しみにしました。



●地元のイベントでブース出展 (10/26)

地元で行われたイベント「稻生フェスティバル」で、竹で遊ぶコーナーを担当しました。

竹の弓矢づくりが人気で、昼ごはんを食べる暇もないくらいでした。来年もやります！



●西予総合福祉会のSDGs研修 (10/29)

西予総合福祉会から依頼を受け、職員のみなさんを対象にSDGs研修を行いました。今回は管理職向けで、来月は一般職員向けに同じワークショップを予定しています。



🌱 いきもの情報

活動の中で出会った生きものたちを紹介します。

●ベニトンボ

成熟すると全身が紅色になるトンボ。もともと鹿児島の一部や南西諸島にだけ分布していましたが、徐々に北の方に生息域が拡大。愛媛では2007年に初確認されました。分布の拡大には地球温暖化が影響していると考えられています。(10/16宇和運動公園)



🐼 よもやま話

●10月28日に山の基地で、ヒュッテに参加している保護者の方を中心に、お話を開催しました。話題は、子育ての話だけでなく、最近ハマっているもの、これについてどう思う？など、何でもありの会でした。開催してみて、普段から参加者同士でいろんなお話をしているけど、子どもを見ながらだじっくり話せないことを話せた、よい機会だったなあと感じました。またリクエストなどを受けながら、開催してみたいと思います！

●数年前に偶然再会した学生時代の友人が隣の森林組合に勤務しており、椎茸の繁忙期なので手伝って！と声がかかり、助っ人に行ってきました。向かったのは干ししいたけ工場で、2日間ベルトコンベア上のしいたけをひたすら裏返す作業をしました。工場では干ししいたけを十数個の規格に分けていたのですが、その道数十年のおばさま方の手さばきの早さと正確さに脱帽。そしてみなさん優しかった……。夕方には全身に出汁のいい香りを纏いながら、帰路につきました。お礼にたくさん干ししいたけをいただいたので、クッキングでも活用したいと思います。🍄(ち)



<発行> 一般社団法人

ノヤマカンパニー



愛媛県西予市宇和町稻生237-1

noyama.company@gmail.com